

令和2年度 かな福祉専門学校 学校関係者評価の結果報告

令和3年2月5日（金）に本校ゼミ室において令和2年度第2回学校関係者評価委員会が開催されました。以下、令和2年度学校関係者評価の概要を報告致します。

【かな福祉専門学校 学校関係者評価委員会委員】

氏名	所属
亀田 由美	神川町総合福祉センター 所長
上松 巧	特別養護老人ホーム千鳥の丘 施設長
土屋 智史	藤岡市介護老人保健施設鬼石 職員 介護福祉士 本校卒業生
小峰 義明	かな福祉専門学校 校長
川端 博	かな福祉専門学校 教務主任

1 学校関係者評価委員会次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶（学校の近況等）
- (3) 授業見学
- (4) 令和2年度学校自己評価の結果報告について
- (5) 質疑・意見交換(改善方法等)
- (6) 閉会

2 学校自己評価の結果報告に対する学校関係者評価の概要

(1) 教育理念・目標

取組状況指標平均は、3.3である。

学校の教育目標や特色は、学生へのアンケートの結果より概ね学生に周知されているが、保護者には充分には周知されていない。学生層が多世代にわたり、保護者を必要としない学生も多いが、保護者や家族が来校しやすい環境づくりや、ホームページの工夫などを通して、保護者や地域にも学校の教育目標や特色を周知していく。（平成2年度入学式後に保護者説明会を計画していたが、コロナ禍で断念。）

(2) 運営

取組状況指標平均は、3.1である。

学校はほぼ適切に運営されているが、小規模校ゆえに、一人ひとりに多様な仕事が任されているため分掌組織の見直し、仕事の効率化を図る必要がある。

学生募集等の情報公開、周知活動はホームページやSNS等が新たに活用されている。今後も学校自己評価をはじめ学校運営に関する情報を積極的に公開し説明責任を果たしていく。

(3) 教育活動

取組状況指標平均は、3.2である。

教育到達レベルや学習時間は明確にされ確保されている。カリキュラムの見直しや施設実習等の位置づけ等の評価もほぼ適切である。

職員の能力開発のための研修の指標が2.8とやや低い結果になった。コロナ禍、多忙で時間的なゆとりがないという実情もあるが、研修体制を確立し、校内研修を充実するとともに、校外研修にも積極的に参加し資質の向上に努めていく。

(4) 学修成果

取組状況指標平均は、3.5である。

就職率100%を維持、退学者1名という結果なので、指標は高い。国家試験については、補講等も11月から行い資格取得率の向上に努めた。が、数名の不合格者を出してしまった。学生の学習状況を把握し更なる対策、指導法の工夫改善が必要である。

卒業生の把握、卒業生のキャリアの活用については、やや低い評価である。卒業生については、今後関係施設と連絡を密にして卒業生の把握に努めていく。

(5) 学生支援

取組状況指標平均は、3.5である。

新入生に対する本校独自の奨学金給付や指定校推薦による入学金免除等の施策で経済的な支援が行われており、指標も比較的高い。学生の経済状況については個々に把握し支援が必要な学生には、個別相談を実施した。

卒業生に対する支援は、学校での相談や電話相談に応じているが、卒業生のキャリアアップについては、支援体制がやや不十分である。

高校との連携は、高校訪問、インターンシップ、出前授業等を行っているが、コロナ禍のため、実施できない事業もあった。全国的な状況であるが、専門学校への入学生が少ない現状を打開するための工夫が求められている。

(6) 教育環境

取組状況指標平均は、3.3である。

設備が一部旧式になってきているので、やや低い評価になっている。学生アンケートでも指摘されているので対応したい。

防災体制は消防署と連携し整備されているので高い評価になっている。

(7) 学生の受け入れ募集

取組状況指標平均は、3.5である。

介護福祉士希望者が激減する中で、令和3年度入学生は前年度より増え、募集活動は健闘しているという思いはある。しかし、定員確保ができていないことは、学校経営上大きな課題である。学生募集を令和3年度の重要実践課題に据えて検討する必要がある。

(8) 財務

取組状況指標平均は3.1である。

学校の財務は、社会福祉法人神流福祉会が適切に行っている。自己評価は、定員確保ができていない状況を鑑みての数値である。財務の情報公開は、神流福祉会が学校を含めて行っている。

(9) 法令等の遵守

取組状況指標平均は3.1である。

指標の全てが、ほぼ適切を示している。個人情報保護の観点からロッカー等の施錠、データ管理の厳格化（パスワードの導入等）を徹底していく。

(10) 社会貢献・地域貢献

取組状況指標平均は、2.9である。

コロナ禍のため、予定されていた計画が中止になり、残念だった。今後も地域に開かれた学校として、行事の精選、PR方法などについて改善し、地域社会に貢献していく。